

成分名	ラウロマクロゴール
英文名	Lauromacrogol
CAS No.	9002-92-0
収載公定書	日局 外原規 EP NF
A TOXNET DATABASE へのリンク	https://chem.nlm.nih.gov/chemidplus/rn/9002-92-0

投与経路	用途
経口投与	面活性剤、可溶(化)剤、基剤、コーティング剤、湿潤剤、乳化剤、発泡剤、分散剤、溶剤、溶解剤、溶解補助剤
一般外用剤	
経皮	
舌下適用	
直腸腔尿道適用	
歯科外用及び口中用	
その他の外用	
殺虫剤	

以下については該当文献なし

1. 単回投与毒性
2. 反復投与毒性
3. 遺伝毒性
4. 癌原性
5. 生殖発生毒性
6. 局所刺激性
7. その他の毒性

8. ヒトにおける知見

ポリオキシエチレンラウリルエーテル含有化粧品の使用による胞状接触皮膚炎の症例報告。ワセリンに混じた 1%ポリオキシエチレンラウリルエーテルのパッチテストの結果、1 週間で胞状丘疹が認められた。¹⁾ (Kimura and Kawada, 2000)

引用文献

- 1) Kimura M, Kawada A. Follicular contact dermatitis due to polyoxyethylene laurylether. J. Am. Acad. Dermatol. 2000; 42(5 Pt 2): 879-80